

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和4年11月18日

公表：令和5年3月6日

事業所名 児童発達支援事業みらい

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>			パーテーション使用で場面の区切りをしている。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>			感染予防として常時窓を開け換気をしている。	さらに良い環境を目指して空気清浄機を設置した。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			グループ前は、全員で活動の流れや注意点の確認をしている。グループ後に活動の振り返りをして、情報共有や支援方法の検討を行っている。	PDCAのサイクルでは、Actionの期日が未定になることが多いため、期日まで決めた行動や計画を心がけていく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			意向がご意見について、全職員に周知、検討をし、業務改善につなげている。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			ホームページで公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	<input type="radio"/>				
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>			案内を回覧し希望をとつたり必要性のあるものは積極的に参加できるようしている。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>				
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>				
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	<input type="radio"/>				
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	<input type="radio"/>				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			職員会議の中で決めている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>			前回やった内容とは少し変化をつけるようにしている。	

	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>		自立課題を行う時期を設定し職員が1対1で対応している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>		担当ケースを決め、あつまり・運動の担当を決めている。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>		振り返りを中心にケースに関連する情報を共有している。ヒヤリハットの振り返りを行うなど行っている。	支援終了後の振り返りだけでは、ケースを深く知り通した支援の提供をするため、不定期でケース検討の機会を確保していく。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>		短期間で要点を得た内容になるよう作成している。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>		必要に応じて参加している。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	<input type="radio"/>		情報を共有して支援に活かしている。	
	23 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	<input type="radio"/>		情報の共有し支援に活かしている。	
	24 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>		親子利用のため受診の経過や情報の共有に努めている。	
	25 保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	<input type="radio"/>		必要に応じて連携を行っている。	
	26 小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	<input type="radio"/>		必要に応じて連携を行っている。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>	在籍園がある場合にはその園で経験しているが、在宅で過ごしている場合にはあそぼう会参加や地域センター利用で経験できることもある。	保育園や幼稚園等に通っている子どもが対象のため、事業所で機会を設けなくても日ごろから障がいのない子どもと活動する機会を十分得ていると判断している。保育園や幼稚園等で障がいのない子どもと活動するなかで課題となる部分については今後も保育園、幼稚園等の職員と連携を取っていく。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		<input type="radio"/>	現在は法人内の別の事業所の職員が参加している。	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)の支援を行っている	<input type="radio"/>			プログラムとしての実施はないが考え方として子どものよいところを見つけていく方法として「いいとこみつけ！シート」の活用している。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	<input type="radio"/>			

保護者への説明責任等	34 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>			後半の自由あそびの時間を活用し丁寧に聞き取るよう努めている。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	<input type="radio"/>				
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>				
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>				
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	<input type="radio"/>			個人情報の提供について契約時に保護者に同意を得て取り扱いに注意している。	
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			見える情報で共有しつつ、個々に応じて話し方、伝え方を工夫している。また保護者から話を伺うときは子どもに聞こえないよう配慮している。	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>			法人主催の松風園まつりを毎年実施しているが、現在はコロナ禍や工事などで実施できていない。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	<input type="radio"/>				
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>				
	43 事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認している	<input type="radio"/>				
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>				
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>			業務日誌にて事例、対応、改善策、再発防止について記載し、職員間で共有している。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>				
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	<input type="radio"/>				

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年3月6日

アンケート期間：令和4年9月1日～令和4年9月30日

事業所名：児童発達支援事業みらい

保護者等数（児童数）26名

回収数16名

割合61.5%

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	5	0	0	・集団の時、体を動かす時には狭さを感じる。 ・間仕切りの使い方を工夫して頂いています。	わかりやすく必要なことに集中できるスペースになるよう室内の環境整理を常に心がけていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1	0	0	・子どもから発すること、行動をよく見てもらっています。 ・ほぼマンツーマンになる配置です。 ・先生方の専門知識は確かです。	必要なときに迅速な対応ができるようその日の役割をそれぞれが意識し動けるよう努めていく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	1	0	0	・子ども本人が見てわかるようになっている。自ら行動できている。 ・カードを使ったボードがあるのでとてもわかりやすくなっている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	1	0	0	・子どもたちの目線に合わせた空間になっている。汚れ、虫、ゴミなどは見たことがない。 ・清潔である。換気もされている。	
適切な支援の	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	16	0	0	0	・私が伝えたい事を理解していただきそれ以上の支援計画を作成してもらっている。 ・節目でフィードバックと今後の課題を考えていただ	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	0	0	0	・子ども本人のこと、環境、周りの状況も理解してもらっているのがわかります。 ・具体的な支援内容で保育園と連携もしやすく助かっています。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	0	・子どもに合った支援が行われてる。	

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
提供 者 へ の 説 明 等	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	14	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回違う学びがあり、子どもも楽しんでいるし、親も子どもの成長が見える。 ・色々考えられていて活動が楽しみです。 ・毎月末の活動がリズム遊びなので回数が少ないサークルやお手伝いがあると良いと思いました。 	今後も子どもに合った支援の内容にしていけるよう学び、工夫をして取り組んでいきたい。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	8	5	<ul style="list-style-type: none"> ・息子はまだ幼稚園等に入園していないので交流する機会があるのでしたらありがたいことだと思います。 	
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時、利用開始時に充分な説明があった。 	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	11	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・いいとこ見つけシートに基づいてアドバイスをいただける。 ・毎週困っていることについて話しができる。 ・悩みや疑問に詳しく答えてくれる。松風園での講座等もあり助かっています。 ・いつどんなときに褒めたらいいかなど知らないことを沢山学べています。 	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものこともよくみてもらっています。小さな変化にも気づいてもらっています。 ・毎週先生方と子どもの状況を伝え合い相談したいことやわからないことを言うと、色々なアドバイスをして下さり親としては有難い貴重な時間を頂いています。 	
保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育儿に関する助言等の支援が行われているか	15	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・前期後期ごとに面談があり、毎週話す時間もとってくれている。 	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	6	4	・今はコロナのため制限さてれているだけだけど思います が一緒に曜日で通われている皆さんともう少しお話をする機会があれば嬉しいです。	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15	0	0	0	・相談すると先生方も情報を共有し対応してくれる。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	0	0	0	・何でも相談できるし子ども自身も信頼しています。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	2	0	3	・毎月何をやるか活動のお便りをもらっていて、子どもとのコミュニケーションのやりとりのひとつにしています。 ・会報で毎月の活動はわかるが他はわからない。	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	14	0	0	1		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	5	1	0	・マニュアルは把握しているが訓練には参加していない。	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	5	2	4	・説明をしていただいたことはあります が訓練の実施は経験がないので実施予定があれば子どもも大人も参加すべきことだと思います。	
未	22 子どもは通所を楽しみにしているか	14	1	0	1	・みらいの駐車場につくと子どもがすごくよろこびます。 ・1年以上通い1度も行くのを嫌がったことがない。 ・いつも「早くいきたい」と言って楽しみにしている。	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
足 度	23 事業所の支援に満足しているか	16	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に通ってから子どもがとても成長し出来ることが増え、早くから通っていて良かった。 ・子どもにも親にも優しく適切に接してもらっています。 ・先生方との相談がしやすく子への配慮もあり大変満足している。 	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和4年11月18日

公表：令和5年3月6日

事業所名：放課後等デイサービスみらい

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>		活動室と自由あそびの部屋が分かれているため、スペースの確保はできている。	利用児の成長と共に器具等も大きくなっていくので動きに配慮した環境を整えていく。
	2 職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>		グループ内で個別の配慮が必要な子どもにも対応できる人員がいる。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		室内をクッション材を用いて段差をなくすよう工夫している。	洗面所やトイレ、玄関などのバリアフリー化は課題であるが、入り口にスロープを設置するなど取り組みをしている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		じっくりと繰り返し積み上げていくことで結果が見えることが多いのでその都度気づいたことを取り上げ改善に取り組んでいる。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		早期に改善可能なことは取り組んでいき、時間を要する等の内容については説明を行っている。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>		ホームページで公開している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		法人として行っている。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>			リモートの研修が多く参加しやすかったが、法人内での研修については今後時間を調整し工夫をしてまいりたい。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		家庭からの様子を伺い、みらいでの取り組みの中で気づいたことや良かったことなどもしっかりとお伝えし家庭での取り組みにつなげ、個別支援計画にも活かしている。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>		年間計画を作成し、調理、制作、外出（買い物）、運動、ゲーム、季節を意識した活動で組み立てている。コロナ対策のため、調理、外出を控え、代替プログラムにて実施しているが、固定化しないよう工夫している。また、スキルアップを目的にあえて繰り返し経験できるよう活動プログラムを固定化しているものもある。	できるだけ新しいチャレンジや経験につながるよう取り組んでいく。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		長期休暇期間は過ごす時間も多くなるため戸外で過ごす時間を多くとるなど工夫をしている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		個々に必要だと思われる（姿勢づくり、ストレッチ、設定された課題など）は個別に含まれた支援計画を作成している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>			支援終了後は送迎に出る職員、勤務時間が短い職員いるため最後に顔を合わせることができないこともあるが気づいたことは伝え合って共有できるようにしている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<input type="radio"/>			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		<input type="radio"/>			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		<input type="radio"/>				一人ひとりがしっかりと把握につとめ再確認していく。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				必要に応じて積極的に参加するよう努めていきたい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者が送迎しているため、下校時刻の確認等については学校には行う必要がないことが現状。必要に応じて個々のケースについて学校との情報共有を実施している。	学校主催の連絡会については積極的に参加するよう取り組んでいる。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			新規利用の場合には同行受診等も行い、継続の利用児はご家庭を通じて指示書をいただき医療的ケアの実施につなげている。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			多くの利用児が法人内の児童発達支援センターからの利用となっていることから連携はしっかりとれている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要時応じて連携とっている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		交流や一緒に活動する機会は設けていないが、地域生活への参加を見据えて日々支援にあたっている。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		現在は法人内の別の事業所の職員が参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に短時間だが話す機会を設けている。必要に応じて面談も実施し、情報を共有し共通理解に努めている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		標準化されたプログラムは導入していないものの個々に応じて保護者の対応力の向上を図ることができるよう工夫して支援を行っている。	ペアレント・トレーニングなどの家族支援に向けたプログラムの検討をしていく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			看護師、理学療法士とも連携をしながら適切な対応ができるよう取り組んでいる。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				そのような必要があるときはしっかり対応がしつけてくれる体制を整えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
非常時	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			法人主催の松風園まつりを毎年実施しているが、現在はコロナ禍で実施ができないため地域との関りは少なくなっている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			職員間で車椅子の運搬方法や利用児の安全な避難について確認をしている。	保護者への伝達方法を工夫していく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			不適切チェック表の実施やあおぞらプランの確認、職員会議で他事業所で起こった事案等について話し合を行っている。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			座位保持椅子(テーブル付)を利用する場合、使用目的を明確にし使用することで得た安全性なども明記している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			日々の振り返りで意見を交換し改善策を含め職員間で共有している。	

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年3月6日

アンケート期間 令和4年10月12日～令和4年11月14日

事業所名：放課後等デイサービスみらい

保護者等数（児童数） 23名 回収数 9名 割合 39.1%

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	4				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9					
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	8	1			・いつも時間をかけて丁寧に説明をしていただきありがとうございます。子どもの様子がよく伝わってきます。	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9					
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	3	・公園などではあるかもしれません。 ・コロナ禍のため	

	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9				<ul style="list-style-type: none"> ・疑問や不安の時に耳を傾けて下さり一緒に考えて下さっていることに感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活の中で気になっていることや嬉しい変化など、共有することで支援に生かしていきたいと思っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9				<ul style="list-style-type: none"> ・必要なときに柔軟に対応していただくことで大きな支えてくれています。 	
保護者への説明等	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのため ・案内など配布いただきありがとうございます。 	

	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	4	1	1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1		1		
	14 個人情報に十分注意しているか	9					
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	2				
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	3		2	訓練は実施しています。送迎時に報告及び玄関で実施した旨の掲示をしています。以後も周知の徹底をしてまいります。	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8	1			・「みらい」さんは2人とも認識できている様で「みらい」の単語でも反応したりして楽しみにしている様です。	

18	事業所の支援に満足しているか	9			<p>・これ以上はないくらい安心して子をあずけられることにとても感謝しています。</p> <p>・子どもたちがリラックスして自分を表現したりのびのびと過ごさせていただいていることに感謝しています。職員の方が寄り添って支援してくださっていることで大きな成長を感じます。</p> <p>何より看護師さんがいて下さるおかげで安心して通わせてもらえていることには感謝しかありません。2人の笑顔を引き出してくださいりいつもありがとうございます。</p>	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。